サービスのインストール

注)このドキュメントは、InstallShield 2014 Premier Edition を基に作成しています。InstallShield 2014 以外のバージョンでは設 定名などが異なる場合もあります。

概要

MSI 形式インストーラーでは、インストールを行ったファイルを NT サービスとして登録することや、インストール時・ アンインストール時に登録したサービスの開始・終了を制御することが可能です。 この記事では、基本の MSI 形式インストーラーを使用して、NT サービスを追加する方法をご説明いたします。

A. サービスのインストールを行うコンポーネントの追加

サービスの実体となるEXE形式ファイルを含むコンポーネントを[コンポーネントウィザード]を使用して作成します。

1. [編成]-[セットアップのデザイン]ビューにて、任意の機能を右クリックして[コンポーネントウィザード]を



2. コンポーネントウィザードが起動しますので、[種類を選択してコンポーネントの定義を行う]を選びます。

コンポーネントウィザード				
コンポーネント ウィザード へようこそ				
このウィザードは、コンボーネントの作成をお手伝いします。最初に、コン ボーネントの定義方法を選択していださい。 () ベストブラクティスを使用してコンボーネントを作成する(Q) InstallShield は指定されたファイルを使い、ベ <u>スト ブラクティス</u> に 従ってコンボーネントとプロパティを自動作成します。 (*) 種類を選択してコンボーネントの定義を行う(S) 次のコンボーネントの種類的ら 1.5 を作成し、ファイルとコンボーネン トのプロパティを指定します。すべてのコンボーネントは、セットアップ ベスト ブラクティスに従って作成されます。 * COM サーバー *サービスの中刻印 ・フォント				
戻る(B) 次へ(N)> キャンセル ヘルプ				

[コンポーネントの種類]パネルにて、
任意のコンポーネント名を設定します。
[コンポーネントの種類]は
[サービスのインストール]を選択します。

コンポーネント ウィザード
コンポーネントの種類 作成するコンポーネントの種類を選択してください
ンズのコンボーネントの種類から 1 つを選択して、新しいコンボーネント名を入力してください。 コンボーネント名(<u>C</u>)
MyServiceInstall
コンボーネントの種類(1)
COM サーバー サービスの初期 フォント サービスの初期 フォント
< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル ヘルプ

[サービス実行可能ファイル]パネルにて、
サービスの実体となる EXE形式ファイルを
指定します。[追加]ボタンをクリックして、
サービスとして登録を行う名称を設定します。

	コンポーネントウ	フィザード	×
サービス実行可能ファイノ サービス実行可能ファイ	▶ (ルの指定		@ <u>``</u> +
次に、サービスの実行可	能ファイルを指定してください。		
ファイルには、EXE ファイル・	を指定できます。〔追加〕 をクリックして	て、ファイルの各サービスをリストして	てください。
サービス実行可能ファイ。	n(<u>S</u>)		
<path_to_ita_files></path_to_ita_files>	¥TrainingService.exe		
サービス(<u>5</u>)			
TrainingService			
		;追加(<u>A</u>)	肖· 浙 余(<u>R</u>)
		L	
	(貢ス(P)) 'か	۸ (M) ۲ المعنى المعالم	A II.7

5. [サービスタイプ情報]パネルにて、
[表示名]に任意の表示名を設定します。

זעב	ポーネント ウィザード
サービスタイプ情報 このファイルの各サービスの表示名とサービスタ	メノフを指定してください
表示名やサービスの種類などの指定したプロパテ ストに、各サービスのプロパティを指定してください。	「イに従って、このファイルにあるサービスをインストールします。 次のリ 。
サービス	
TrainingService	~
表示名(<u>D</u>)	
TrainingService]
開始パラメーター(<u>P</u>)	
サービスの種類	
・ 独自のプロセスで起動する(U)	○他のサービスとプロセスを共有して起動する(S)
(百3)(D) 'to(N) \ top'dtll
(May)	

[サービス開始タイプ情報]パネルで、
サービスの開始タイプを指定します。



 7. 以降の[サービス ロード順]
[エラー制御][サービルログオン]パネルでは インストールするサービスに合わせて 適宜設定を行ってください。
[概要]パネルにて[完了]ボタンを 押してウィザードを終了します。

	コンポーネント ウィザー	4-
概要 コンポーネント ウィザードの副	役定を確認してください	
ンスーネント2 MyServiceInstall サー2ス フィル: くPATH_TO_T/T サー2ス: TrainingServic 開始パクショクー サービスタイク: このサービス 開始タイク: このサービス 開始タイク: このサービス にすり開かしつ: 住存開係: ログインアカウントの種類 新しいコンポーネントをプロジェして (ださい。	i FILES>¥TrainingService.exe ice e くは独自のプロセスで記載します。 システムが記載したそれに自動的なI開 記録して批続します。 :: ローカル システムアカウントとしてログ・ りトに追動加するには、[9名7]をクリックし	始します。 イン して、デスクトップと対話する ます。設定を変更するには、 戻る〕をクリック
	〈戻る(B) 完了	キャンセル ヘルフ

サービスの「説明」の設定

管理ツール「サービス」で「説明」欄に表示される文言は、コンポーネントウィザードでは設定できません。サービスの説明を設定する場合、ウィザードの終了後、作成されたコンポーネントの[詳細設定]-[サービス]項目、もしくは [システム構成]-[サービス]ビューにて、右のウィンドウの「説明」欄に文言を設定します。



B. サービスのコントロールの設定追加

インストール中にサービスを起動し、アンインストール中にサービスを停止・削除する設定を追加します。

1. [システム構成]-[サービス]ビューにて、手順Aで追加したサービスのエントリを選択します。



2. 右のビューにて、[コントロールの設定]-[イベント]項目の[+]ボタンをクリックして、イベントを1つ追加します。

ロ コントロールの設定	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	\frown
	1 イベント	
_ 回 キー名	NewEvent1	
⊞ 操作時間	[インストールの開始]	
待機の種類	イベントの完了を待機する	
引数		
□ 構成の設定		
	0イベント	
回復操作	0 操作	~

3. 新規追加されたイベントの[操作時間]を展開して、[インストールの開始]・[アンインストールの停止]・

[アンインストールの削除]を「はい」に設定します

□ コントロールの設定				
日 イベント	1イベント			
日午一名	NewEvent1			
■ 操作時間	【インストールの開始:アンインストールの停止:アンイ			
インストールの開始	(tt)			
インストールの停止	いいえ いいえ			
インストールの削除				
アンインストールの開始	いいえ			
アンインストールの停止	(tt)			
アンインストールの削除	(tt)			
待機の種類	イベントの完了を待機する			
71米作				

C. ビルド・動作の確認

インストーラーをビルドして、動作を確認します。

- 1.ツールバーの[ビルド]ボタンをクリックして(手順 2 の画像の赤い丸のついたボタン)ビルドを実行します。ビルドは [F7]キーからも実行可能です。
- 2. ツールバーの[実行]ボタンをクリックしてビルドしたインストーラーを実行します。(画像の青い丸のついたボタン)



3. インストールの終了後、[コントロールパネル]ー[管理ツール]ー[サービス]にて、指定したサービスが追加されて いることを確認します。また、インストーラーのアンインストール後にサービスも削除されることを確認します。

	+	サービス			-			
ル(E) 操作(<u>A</u>)	表示(V) ヘルフ(日)							
🦻 🛄 🛄 🤄								
	<u>♀</u> サービス (ローカル)			1.0.00				
	TrainingService	名則	記明	状態	スタートアップの種類	貝 ロク: ^		
	サービスの停止	Task Scheduler	ユー	美行中	日朝	Loc		
	サービスの再起動	Total and a second seco	ネット	美行甲	日朝(トリカー開始	S) LOC		
		Carlephony	テレ	安任中	于劉	Net		
	説明:	Thread Ordering Server	1	关门中	ロシリ	Loc		
	TrainingService を管理するサービスコン	C Time Broker	Win	宝行由	テ動 手動 (トロガー開始			
	ボーネントです	Touch Keyboard and Hand	クッチ	×0.0	手動 (トリガー開始	i) Loc		
		© TrainingService	Trai	审行中	自動			
		Trend Micro Unauthorized	NZ	宇仁由	半新	100		
		UPnP Device Host	ເອ		(ローカルコ	コンピューター)	TrainingService (のプロパティ
		G User Profile Service	∠ຫ		-			
		🔍 Virtual Disk	ディ	全般	ログオン回復	依存関係		
		🔍 VMware Tools Service	ホス					
		🔍 VMware スナップショット プロバイダ	VM	サ-	-ビス名: 1	rainingServic	e	
		🔍 Volume Shadow Copy	バック	事:	₹2. 1	rainingServic	0	
		🔍 WebClient	Win	1.0	14 <u>1</u> .	rainingservic	,c	
		🍓 Windows Audio	Win	top	B•	TrainingServi	ce を管理するサービスコンポ	ーネントです
		🖓 Windows Audio Endpoint B	Win	P/L-	22.			
		👒 Windows Biometric Service	Win		6			
		🔍 Windows Color System	Wcs	実行	テファイルのパス:			
		Windows Connect Now - C	WC	"C	¥Program Files	My Company	Name¥My Product Na	ame¥TrainingSe
	+++3F (+#### (¢		74		승관		
	\165€ \ 標準 /			種	續(E):	日勤		
				# -	-ビスの状態:	能行中		
					開始(<u>S</u>)	停止(<u>T</u>)	一時停止(P)	再開(<u>R</u>)
				22	でサービスを開始する	るときに適用する	開始パラメーターを指定して	ださい。
				ESt	⊎เ/≒√_ <i>b_(</i> M)			
				1961.2	and the second second			
						2		
							OK キャンセ	ル 適用(